

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

福井県池田町農村ライフ&ワークデザイン計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

福井県今立郡池田町

3 地域再生計画の区域

福井県今立郡池田町の全域

4 地域再生計画の目標

常にあった都市での仕事や生活の憧れから、農村における価値を見出し、農村での暮らしが選択肢となってきた。

起業や商品開発支援はあったが、「場」の支援がなかったため、きれいな環境の中で、美しい風情に囲まれ、信頼する隣人とともに穏やかに暮らせる池田町に共感する創造産業等の多様な職種の従事者に「場」を整備する。そして、その拠点の利用者をサポートする地元の(仮称)ライフ&ワーク協力隊(地域運営組織)が地域との橋渡しを行うことで起こる化学反応が農村での暮らしの魅力になる多様なライフ&ワークが創出されることを目的とする。

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
施設事業利用者数 (入居者除く)	0人	0人	70人	434人
新規創業数	0件	0件	1件	1件
移住数	0人	0人	4人	4人

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分 の累計
施設事業利用者数 (入居者除く)	336人	168人	1,008人
新規創業数	1件	2件	5件
移住数	4人	8人	20人

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

池田町内にて起業もしくは事業を始めようとする創造産業等の多様な職種の者の活動拠点を整備し、事務所スペースや作業スペースとしての提供を行い、起業や商品開発に関する補助を実施する。また、地元の（仮称）ライフ&ワーク協力隊が拠点利用者の仕事や生活の悩み相談を行い、地域の人との橋渡しを行うことで生まれる良好な地域との関係を通じて相乗効果を生み出すイベントやワークショップ等を実施する。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】

① 事業主体

福井県今立郡池田町

② 事業の名称：

ライフ&ワーク活動拠点ワークスペース「ここラボ」整備事業

③ 事業の内容

本事業は、旧小学校分校を改修し、池田町内にて起業もしくは事業を始めようとする者の活動拠点となるワークスペースとして提供することで、町内の仕事の多様化、人材の獲得を行うものである。更に、地元の青年部による（仮称）ライフ&ワーク協力隊が拠点利用者の生活や仕事をサポートし、地域との橋渡しを行うことで、地域とのより良い繋がりや交流を深め、新たな知識と地域に息づく知恵が化学反応をおこし、新たな価値が創造される環境を提供する。また、イベントやワークショップ等を開催し、地域の方々が地域の魅力を再認識し、拠点利用者が地域の魅力を知る等、相互に刺激し合い、新たな魅力を

生み出すことで、移住定住促進にも貢献する。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

事務スペースや作業スペースの賃料及びレンタルルームの使用料を収入源とし、平成32年度に施設の管理に係る費用をその収入で賄えるようにする。なお、施設の管理にかかる費用には修繕費（年間36万円の積立を予定）を含む。また、地域運営組織のコミュニティビジネスの創出にもつなげることで地域の自立性にも貢献する。さらに、起業する利用者に対する支援を行うことで、利用者が事業を継続できるようになることは町の経済（自立性）にも好影響となる。

【官民協働】

行政が起業や商品開発の補助金の支援を行う一方、池田町商工会や地域金融機関と創業・開業支援制度を活用し、（仮称）ライフ&ワーク協力隊が、池田町での創業・起業に関する専門的な経営支援やアドバイス、事業立ち上げ時等の融資等の支援の紹介をするなど、拠点利用者の生活や仕事をサポートする。

【政策間連携】

池田町で進めている起業支援に加えて、住環境支援、子育て支援と併せ、池田町で暮らすことを総合的に支援することで、多様な仕事の創出、雇用機会の創出、U I J ターン者の獲得を更に促進する。農村ならではの暮らしを求めて、スキルをもったU I J ターン者が増えることで、教育・文化力の向上が見込まれ、既存の事業者のレベルアップも期待できる。

⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
施設事業利用者数 (入居者除く)	0人	0人	70人	434人
新規創業数	0件	0件	1件	1件

移住数	0人	0人	4人	4人
-----	----	----	----	----

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分 の累計
施設事業利用者数 (入居者除く)	336人	168人	1,008人
新規創業数	1件	2件	5件
移住数	4人	8人	20人

⑥ 評価の方法、時期及び体制

毎年度、5月時点のKPIの達成状況及び年度見込みを担当部署である特命政策課が取りまとめて、外部有識者等を含む効果検証委員会にて効果検証を行い、結果は池田町役場のホームページに掲載し、直近の議会でも報告を行う。また検証結果は、次年度事業に反映させ、必要に応じて地方創生総合戦略や今後の事業経営方針にも反映させる。

⑦ 交付対象事業に要する経費

①第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 85,449千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日（5ヵ年度）

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) (仮称) ライフ&ワーク協力隊事業

地元の青年部による(仮称)ライフ&ワーク協力隊を結成し、(仮称)ワーク&ライフ協力隊が拠点利用者の池田町での生

活や仕事をサポートし、地域との橋渡しを行う。

(2) U I ターンチャレンジ起業支援事業

事業概要：町内にU・Iターンして起業する方のために、係る経費の30%（上限300万円）の補助を行うもの。

実施主体：福井県池田町

事業期間：平成27年度～平成32年度

(3) チャレンジ起業支援事業

事業概要：町内で観光振興等の事業を起こし、少なくとも5ヶ年経営を継続する町内事業者のために、係る経費の30%（上限300万円）の補助を行うもの。

実施主体：福井県池田町

事業期間：平成27年度～平成32年度

(4) ウェルカムニューフェイス事業

事業概要：後継者を育成・確保するために新規に事業後継者を雇用する町内事業者のために、24ヶ月で160万円を上限（親族の雇用は80万円を上限）に補助を行うもの。

実施主体：福井県池田町

事業期間：平成27年度～平成32年度

(5) 営業促進バックアップ事業

事業概要：新たな販路拡大を狙う町内の事業者のために、町外・県外で開催される物販・商談・展示会等の参加費や諸費の支援を行うもの。

実施主体：福井県池田町

事業期間：平成27年度～平成32年度

(6) 地域資源活用商品開発支援事業

事業概要：地域資源を活用した商品開発を行う町内の事業者のために、対象経費の最高70%（上限35万円）の補助を行うもの。

実施主体：福井県池田町

事業期間：平成27年度～平成32年度

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成33年3月31日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

定量目標の達成状況を確認するために、毎年度各指標の集計を行い、効果検証委員会において結果について評価を行う。評価結果を踏まえ、目標の効果的な実現に向けて必要な計画の見直しや変更を行う。

目標1

施設事業利用者数（入居者除く）については担当部署である特命政策課が毎年度5月時点で取りまとめにより把握する。

目標2

新規創業数については担当部署である特命政策課が毎年度5月時点で取りまとめにより把握する。

目標3

移住数については担当部署である特命政策課が毎年度5月時点で取りまとめにより把握する。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成28年度 (1年目)	平成29年度 (2年目)	平成30年度 (3年目)
施設事業利用者数 (入居者除く)	0人	0人	70人	434人
新規創業数	0件	0件	1件	1件
移住数	0人	0人	4人	4人

	平成31年度 (4年目)	平成32年度 (5年目)	KPI増加分 の累計
施設事業利用者数	336人	168人	1,008人

(入居者除く)			
新規創業数	1件	2件	5件
移住数	4人	8人	20人

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

毎年度、池田町役場が6月に開催予定の効果検証委員会後に池田町役場のホームページにより公表を行う。